

甲斐市立敷島北小学校 学校関係者評価書

令和 7 年 2 月 7 日 (金)

敷島北小学校 学校関係者評価委員会作成

学校関係者評価委員会

実施日：令和 7 年 2 月 7 日 (金) 午後 3 時より

会 場：敷島北小学校 小会議室

参加者：学校関係者評価委員 (学校運営協議会委員)

飯沼源治 高橋みさ子 大舘友子 長田知子 鈴木カオリ
学校 増坪広夫 (校長) 古屋岳治 (教頭) 江頭祐二 (教務主任)

I 学校側から提案された内容

- ・「教職員による自己評価」「児童アンケート」「保護者アンケート」の分析結果及び課題点と改善策を示した「自己評価書」について
- ・自己評価集計結果表 児童アンケート集計結果表 保護者アンケート集計結果表について
- ・来年度の学校経営方針について

II 協議された主な内容

- ・各項目における達成状況と改善策について
 - 1 学校教育目標、学校経営、学校運営について
 - 2 学習指導について
 - 3 生徒指導について
 - 4 地域との連携について
 - 5 学校の特色について
 - 6 創甲斐教育について

<学校関係者評価書>

I 全体評価

- ・教師の自己評価、児童評価、保護者評価を見ると、校長の経営方針の下、先生方が熱意を持って日々の教育活動を行っていることがうかがえる。
- ・学習活動や安全確保、あいさつ運動において、地域人材や保護者、施設や団体との連携した取り組みが積極的に行われ、教育の充実や安全確保が図られている。

II 特 徴

1 教職員が一体となって熱心に教育活動を行っている。

- ・授業を観察し、課題に感じたり、不安に感じたりしたことも次の機会には改善されている様子が見られ、児童の変化や成長を感じることもでき、多様化する児童に合わせて、先生方が一生懸命に接していることが伝わってきた。今後も児童の成長に合わせて見守り、対応を積み重ねていていただきたい。
- ・教職員が熱心で、休み時間一緒に遊んだり、一人一人の児童の様子を見て声をかけたり、多くの先生が児童と係わり温かみのなる家庭的な雰囲気の中で教育活動が行われていると感じている。

2 学校と保護者、地域、外部人材との連携の中で児童の成長が育まれている。

- ・保護者や地域の方に授業の様子を観察に来ていただいたり、学校運営協議会に所属する各団体の方々に教育活動に協力していただいたりしていることが、教育活動の充実や児童の成長につながっていると感じる。
- ・多くの体験的な校外学習の実施や外部人材の活用などが積極的に行われ、教職員以外からも多くのことを学んで児童が成長できる環境が整ってきていると感じる。
- ・最近、道で北小の児童によく会うが、あいさつをしてくれる児童が多い。あいさつをしてくれるので、気持ちよくて児童に癒やされている。

3 不登校への適切な対応が行われている。

- ・スクールカウンセラーの訪問日が周知され、児童の実態に応じた相談が実施されていることに加えて、担任などの声かけによる保護者からの相談依頼も増えるなど、スクールカウンセラーが効果的に活用されている。また、相談が教職員や保護者の関わり方の改善にもつながっていることも分かる。
- ・多様化する児童の実態にあわせた支援が、地域住民や子育て支援課、特別支援学校、スクールワーカーなど、様々な外部機関と協力して継続的に行われていることが、児童を学校に向かわせることにつながっていると分かる。

Ⅲ 今後の課題として意識されたいこと

1 地域、保護者の応援態勢づくりを促進したい。

- ・「おやじの会」「母親の会」「地域見守り隊」など今までの地域との連携を土台として、コミュニティースクールの中で、学校応援団として年度当初にメンバーを募集したり、応援が必要な時ごとに募集したり様々な方法で募集を行い、地域・保護者との連携を更に深めて行くことが大切だと感じる。

2 しんどさを表現できるSOSの出し方教育を推進したい。

- ・多様な状況の児童が増加する中で、児童が悩んだり困ったりしていることを言葉で表現して相談し乗り越えていく力をつける教育の充実を図っていく。また、児童の相談を受け止める教職員のスキルを高めるとともに、子育て支援課などの外部組織やスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどと連携して対応する体制を推進する必要があると感じる。

3 学校と地域が連携して、あいさつのできる児童を育成したい。

- ・見守りやあいさつ運動を継続してきたことにより、あいさつをすることが苦手な児童にも変化が出てきている。ただ、なかにはあいさつができない児童もいるので子供たちと関わりながら継続して取り組んでいく必要がある。地域としても見守りやあいさつを通して児童と関わることは喜びであるので、新年度さらに投げかけ児童を見守る輪を広げていきたいと思っている。

※特記事項

- ・特になし

